

今後の進捗点検審議の進め方について

- これまで、流域委員会における進捗点検の審議は、3つのグループに分けて、3年に1度のローテーションで実施してきたが、観点・指標が多いため、十分な審議時間を確保することが困難。
- 今後は、対象河川を絞るとともに、説明内容を重点化することによって、審議内容をより深化させていくこととしたい。

●これまでの審議

- ◇3つのグループに分けて、3年に1度のローテーションで審議を実施。
- ◇平成24年に設定した点検項目・観点・指標に基づき、説明資料を作成し審議。（指標数：90）

淀川・宇治川・瀬田川・野洲川	(H25年度／H28年度／R1年度に審議)
桂川・猪名川	(H26年度／H29年度／R2年度に審議)
木津川下流・木津川上流	(H27年度／H30年度に審議)

●今後の進め方

- ◇審議対象のグルーピングを5つに見直し、各河川の審議時間を確保。
- ◇指標に基づく個別資料から、重点化した総合的な説明資料に見直し、審議をより深化。

審議スケジュール案

R4年度	木津川下流・木津川上流
R5年度	淀川・宇治川
R6年度	瀬田川・野洲川
R7年度	桂川
R8年度	猪名川